

<p>名 称</p>	<p>高崎市立新町中学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>3 2 7 人 (令和 2 年 5 月 1 日現在)</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p><b>1 組織</b>  (1) 本部役員 (会長 1、副会長 6、会計 2、書記 3、監査 2、顧問 3)  (2) 専門委員会 (広報、体育、厚生、校外、共育)  (3) 学年委員会 (各学年 3 名)</p> <p><b>2 運営</b>  ・本部役員会は月 1 回の開催を原則としている。専門委員会や学年委員会は必要に応じて適宜開催している。  ・PTA 総会は年度初めに開催し、年度末に学年 PTA を開催している  ※令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため本部役員会・専門委員会・学年委員会は年度初めの 1 回のみとし、PTA 総会は書面開催とした。</p>  <p>令和元年度 PTA 総会</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p><b>1 「新町サポーター」との連携による安全・安心な学校・地域づくり</b>  新町中学校区には、児童生徒の登下校などの見守りや不審者についての情報発信、学校行事への協力等、こどもの安全確保や子育て支援等の活動をしている「新町サポーター」という新町の住民らでつくる自主防犯組織がある。この新町サポーターと新町中学校 PTA が情報共有をしたり連携して活動</p>  <p>新町サポーターあいさつ運動</p> <p>したりすることで生徒の安全確保に努めている。また、新町サポーターの方々へ感謝の意を表すために、校区内三校の PTA 本部役員が協力して計画・準備を行う「新町サポーター感謝の集い」を実施している。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため「感謝の集い」は中止としたが、コロナ禍の休校期間にあった個別登校の際に新町サポーターや PTA が通学路を見回るなど、「できる時にできることを」をモットーとして</p>  <p>新町サポーター感謝の集い</p>

活動している「新町サポーター」との連携による安全・安心な学校・地域づくりには今年度も積極的に取り組んでいる。

## 2 新町地区三校合同による PTA セミナーの実施

「家庭の教育力を高めることが子どもの成長に大きく役立つ。」「小中 9 年間で子どもを育てる。」「子どもにより良い環境を用意するには新町の三校（新町第一小学校、新町第二小学校、新町中学校）が情報交換を行い連携を図っていくことが重要である。」という考えの下に、平成 29 年度の一年間をかけて計画・準備をし、平成 30 年から新町地区の三校合同による PTA セミナーを実施している。

令和元年度は、「家族の力を再発見」と題し、前年度にもお願いをした小松典子先生（LLP ファミリーサポート桜 代表）を講師に招きセミナーを実施した。

令和 2 年度の三校合同 PTA セミナーについて昨年度中から話し合いを進め、講師選定を済ませたところでコロナ禍となった。そのため今年度の実施は難しいが、今後状況が落ち着けば内容や実施方法を更に検討・充実させ継続して進めていきたいと考えている。

これまで行われたセミナーでは以下のような意見も聞かれ大変好評である。また、昨年度は校区内だけでなく、他地域にも本セミナーについて紹介したところ、新町以外からも多くの参加者が集まった。今後も積極的に働きかけていきたい。

### ～セミナーでの意見～

「子どもへの声のかけ方が分かった」

「どうして子どもが反抗的なのか、その理由が分かった。」

「これから子どもと話す時には今回のセミナーで教えてもらった声かけの仕方を意識していきたい。」

「大変ためになる話を聞くことができた。多くのお父さんやお母さんが参加できるように積極的に呼びかけていきたい。」





PTA セミナー（講師による講話）



PTA セミナー（PTA 本部役員と参加者によるロールプレイ）



PTA セミナー（PTA 本部役員と講師によるロールプレイ）

名 称	<p style="text-align: center;">孺恋村立孺恋中学校 P T A</p>
会 員 数	<p style="text-align: center;">2 1 5 人 (令和 2 年 5 月 1 日現在)</p>
組 織 ・ 運 営	<p><b>【本部役員】</b> (P 8、T 4)      会長 1 名、副会長 3 名、書記 3 名 (含 T 1)、会計 4 名 (含 T 2)      顧問 1 名 (T 1)</p> <p><b>【専門委員】</b>(各委員会とも各地区委員を選出し P 8 名 + T で構成)</p> <p>○地区委員会：アルミ缶回収に協力。また、本部役員及び専門委員の推薦・選出に関わる事業の企画運営。</p> <p>○広報委員会：会員の研修、PTA 広報の発行及び文化活動の企画と実施 (年 2 回広報誌の発行)</p> <p>○校外指導委員会：生徒の健全育成並びに事故防止等に関する企画と実施 (年 2 回の校外パトロール、年 2 回の朝の交通安全指導)</p> <p>○保健体育委員会：生徒・会員の健康の増進を図り、学校体育活動に協力 (マラソン大会、体育大会に協力、学校保健委員会に参加)</p> <p>○施設委員会：生徒の学習環境の確保を行うため学校施設の整備活動を実施 (夏場に校庭を中心とした草刈り)</p> <p>○学年委員会：各学年に設置。学級相互の連絡調整、進路指導その他の学年活動の企画と実施 (学年会議の進行、学年行事への協力)</p>
主 な 活 動	<p><b>1 スキー・スケートを中心とする、手厚い部活動への支援</b></p> <p>本校の部活動に、スキー部、スケート部が設置されている。競技の特殊性が強く、競技経験を有する教職員が顧問になれるとは限らない。会員相互の協力により、練習や大会の環境を整え、生徒が競技に集中できる体制づくりをしている。こうした会員の協力は、教職員の超過勤務削減にもつながっている。他の部においても、様々な場面で会員の協力を得た部活動の運営がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練習環境の確保、セッティング</li> <li>・練習や試合会場までの送迎</li> <li>・地域の競技経験者によるコーチングによる技術力の向上</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>



## 2 地域を巻き込んだアルミ缶回収活動

夏にアルミ缶回収行事を、生徒会とPTAが協力し実施している。生徒は地域の家庭に協力を仰ぎアルミ缶を集める。校区が広範囲に及んでいるため、運搬をPTA専門委員の地区委員と各学年委員が行っている。会員の協力なくしては成り立たない行事である。収益の中から、毎年国際NGOプラン・インターナショナルに寄付を行っている。

＜回収実績＞

令和 2年度	コロナウイルス感染症対策のため中止
令和 元年度	770kg 回収
平成30年度	880kg 回収
平成29年度	950kg 回収



## 3 校外指導委員の健全育成と事故防止に関する活動

### ① 青少年育成推進委員と連携して行うパトロール

夏は孺恋祭り会場にて実施  
冬は地域毎に実施

### ② 地域の「子ども安全協力の店」へ協力依頼とステッカー（チラシ）添付のお願い


### ③ 春と秋の全国交通安全運動期間に合わせ、校舎前の国道横断歩道沿いにて、生徒の登校安全指導を行っている。



## 4 広報委員会が年2回の広報誌の発行

広報委員が原稿依頼をかけ、集まった原稿をPCに打ち込み広報原稿を作成している。



名 称	みどり市立笠懸南中学校 P T A
会 員 数	4 4 8 人 (令和 2 年 5 月 1 日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>◇本部役員会(年6回開催)      会長 1 名 (P)                      副会長 3 名 (P 2 / T 1 = 教頭)      書記 3 名 (P 2 / T 1)              会計 3 名 (P2/T 1)      母親委員 2 名 (P)                  顧問 (P 1 = 前 PTA 会長 / T 1 = 校長)</p> <p>◇代表委員会(年5回開催)      本部役員、各学年委員長 3 名、各専門委員長 4 名で構成</p> <p>◇学年委員会(各学年から 12 名選出)      委員長以外は各専門委員会に所属し活動</p> <p>◇専門委員会(学年委員および各地区からの選出者 10 名)      ○広報委員会〈PTA 新聞を本校 web ページで年 3 回掲載〉      ○研修委員会〈教養講座(「和菓子作り教室」)の企画・運営〉      ○保体委員会〈体育大会の警備、校内マラソン大会の走路員、      学校保健委員会への参加〉      ○安全委員会〈各地区選出。防犯パトロールの企画・運営、      不審者情報入手時における交差点等での見守り      活動〉</p> <p>◇推薦委員会(第 2 学年委員長と本部役員が兼務)      次年度の本部役員の選出にあたる</p>
主 な 活 動	<p><b>1 地域(学校区)の人と企業の協力を得た「資源物回収」</b>      本事業は、「収益を P T A 活動や学校の教育活動のために有効に活用する」ことを目的とし、地域、P T A、生徒、教職員が一体となり、年 2 回実施している。</p> <p><b>(1) 地域住民からの協力を得るために</b>      各地区公民館駐車場を回収場所の 1 つとするため、本部役員が地区を分担し、各行政区長や分館長の理解と協力を得るようにしている。そして、各行政区長から配布される回覧板を通じて、目的・実施日時・回収品目・回収方法を周知し、活動への理解と協力を得るようにしている。また、生徒は自宅周辺の家へ届けるための案内通知を書き、それを通じて周知し、協力いただけるようにしている。</p> <p><b>(2) 地域の企業からの協力を得るために</b>      本部役員会において、これまでに協力いただいた企業、新たに協力いただける可能性がある企業について検討し、その選定を行っている。そして、本部役員が企業を分担・訪問し目的を伝えるとともに、企業訪問(回収時間)の調整を行っている。</p> 

### (3) P T Aの協力を得るために

生徒配付の通知をとおして、目的・実施日時・回収品目・回収方法を周知し、活動への理解と協力を得るようにしている。また、事業当日に協力する生徒の保護者に対して、校内作業や校外作業（回収運搬）への協力の可否を確認している。



### (4) 生徒の協力

資源物回収や学校環境の整備への奉仕作業という視点で、1学期には2年生の生徒が、2学期には1年生の生徒が協力している。

### (5) 事業後には

地域、企業、保護者に向けてお礼の通知を発送している。その中で収益、有効活用していく旨、次回の実施予定を記載し、一層の理解と協力を得られるように努めている。

## 2 地元企業に勤める職人から学ぶ「和菓子作り教室」

研修委員会が本教室を主催している。

「季節の和菓子を手作りしてお茶とともにいただく、優雅なひとときを過ごしてみませんか」という案内で、P T A会員を対象とし、年1回、地元企業に勤める和菓子職人を講師に招き、公民館の調理室を借用して実施している。



和菓子職人から、直接、本格的な和菓子作りを学ぶことができるという利点に加え、家庭での料理の幅を広げることができたり、教室当日は優雅なひとときを過ごすことができたりするため、毎年盛況である。






## 3 P T A組織と地元社会教育団体と行う「あいさつ運動」

毎月第3金曜日の朝8時から30分間、本部役員、更生保護女性会の方、月ごとに割り振られた学年委員が、生徒玄関前で「あいさつ運動」を実施している。

生徒は教職員からあいさつの大切さを説かれたり、言葉をかけられたりしているため、相乗効果で、進んであいさつをすることができる生徒が増えてきている。





名 称	群馬県立館林高等特別支援学校
会 員 数	97人（令和2年5月1日現在）
組 織 ・ 運 営	<p><b>【組織】</b></p> <p>1. 本部役員 会長1、副会長3、書記3、会計3、監査3</p> <p>2. 専門委員会 保健体育部（文化祭 バザー、マラソン大会の協力） 文化進路部（文化祭 軽食販売、PTA研修、PTAセミナー） 広報部（文化祭 飲み物・駄菓子、PTA広報誌の発行）</p> <p><b>【運営】</b></p> <p>5月 PTA総会 7月 PTA研修視察 9月 PTAセミナー 11月 文化祭「宇宙祭（そらさい）」のPTA販売 12月 マラソン大会の協力 PTA広報誌「あゆみ」（年3回発行） PTA広報誌「かわら版」（毎月1回発行） 本部役員会（年5回）、専門部会（年3回）</p>
主 な 活 動	<p>&lt;「宇宙祭（そらさい）」PTA販売&gt;</p> <p>毎年11月に開催される本校の文化祭「宇宙祭（そらさい）」で保健体育部がバザー、文化進路部がパン・焼きそば・おにぎりの軽食販売、広報部が飲み物・駄菓子の販売を実施した。準備や当日の販売を通して保護者間の親睦も深まり、学校の特色や生徒の活動内容などを保護者とともに地域の方々に伝えることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>バザー販売</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>軽食販売</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>飲み物・駄菓子販売</p> </div>

### < P T A 研修視察 >

文化進路部を中心に、年に1回7月に開催している。福祉施設や一般企業へ見学に行き、進路決定や生徒たちの卒業後の姿を考える機会を設けている。また、保護者同士の交流や見学先との情報交換等を行い、卒業後を見据えた研修にしている。



福祉施設



一般企業

### < P T A 広報誌「あゆみ」「かわら版」 >

広報部を中心に P T A 広報誌「あゆみ」を年に3回、「かわら版」を毎月1回発行している。「かわら版」については広報部の保護者の中から担当を決め、制作をしている。相談しながら制作することで同学年だけでなく他学年との関わりも深められている。



P T A 広報誌「あゆみ」  
「かわら版」

### < P T A セミナー >

文化進路部を中心に、年に1回9月に開催している。毎年セミナー内容を変えながら講師を招いて実施している。活動を通して保護者の親睦を深め、毎年楽しいセミナーとなっている。






フラダンス体験



ヨガ教室



<p>名 称</p>	<p>群馬県立高崎東高等学校 P T A</p>
<p>会 員 数</p>	<p>603人（令和2年5月1日現在）</p>
<p>組 織 ・ 運 営</p>	<p><b>組織と運営</b></p> <p><b>1 本部役員</b>      会長1名・副会長3名・書記7名（内教職員1）      会計6名（内事務長1名）・会計監査2名      顧問3名（校長・教頭・前PTA会長）      ○総会・本部役員会・合同役員会・専門部会の他、PTA活動全般を担う。</p> <p><b>2 学年役員</b>      1学年8名・2学年10名・3学年10名      ○合同役員会・専門部会・各学年会で活動を行う。</p> <p><b>3 専門部</b>      本部役員と学年役員により編成する。      ①学習進路部 授業公開での受付などを担当。      ②広報部 PTA定期刊行物「萌黄」の発行。      ③文化部 授業公開時での受付および、交流行事を企画。      ④保健部 学校保健委員会への参加と校内マラソン大会の補助役員。      ⑤生活部 「朝のさわやか指導」の実施。</p> <p><b>4 進路対策委員会</b>      PTA会長を委員長として・本部役員により編成する。      ○早朝課外授業・土曜課外授業・長期休業中の課外授業の実施を要請</p>
<p>主 な 活 動</p>	<p><b>1 PTA 総会</b></p> <p>毎年 PTA 総会を実施し、PTA の役員選出と承認、事業報告と事業計画、決算報告・予算案等について審議を行う。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染防止のため、会員を一堂に会しての PTA 総会は行わず、書面総会の形式で行った。生徒を通じて、総会資料を会員に配付し、Google フォームを利用しての、書面決済を行い、すべての議案について承認（賛成）を得た。</p> <div data-bbox="464 1496 826 2016" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">令和2年度</p> <p style="text-align: center;"><b>PTA 総会</b> (書面総会) 資料</p>  <p style="text-align: center;"> 群馬県立高崎東高等学校</p> </div> <div data-bbox="831 1496 1417 2016" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">令和2年度 PTA 総会（書面総会） Googleフォームでの書面決済について</p> <p>向書の様、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校 P T A 活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>さて、標記につきまして以下のとおり実施いたしますのでご案内申し上げます。      本来ならば5月23日（土）に予定されておりました P T A 総会において、議事の承認・議決等を行うべきところでありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、多数の会員の皆様を一堂に会して総会を行うことは、多くのリスクやご心配をお掛けすることになりますので、今年度は書面総会の形式で行わせていただく事になりました。したがって、総会は集金形式での開催は行わず、書面決済とさせていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。</p> <p>下記QRコードまたはURLより「高崎東高校 令和2年度 P T A 総会書面総会」へアクセスし、必要事項をご記入の上、6月22日（月）までにご承認をお願いいたします。本来は委任状等、会員の皆様の押印した書面をご提出いただくべきところですが、今年度につきましては、臨時の措置として本サイト上での承認とさせていただきますので、こちらにつきましてご理解のほどお願い申し上げます。なお、操作方法などご質問がありましたら、下記の渉外部までご連絡ください。</p> <p>【QRコード】</p>  <p>お手持ちのスマートフォン等で左記のQRコードを読み取るか、パソコン等で下記URLにアクセスしてください。記入欄や質問事項がございますので、そちらに必要事項をご記入、お答えをいただき、ご返信ください。      URL : <a href="https://forms.gle/Z7asdWguKBhyzWNU7">https://forms.gle/Z7asdWguKBhyzWNU7</a></p> <p>締め切りは6月22日（月）とさせていただきます。      よろしくお願いたします。</p> </div>

## 2 クリーン作戦

『花と緑のシンフォニーぐんま 2008』の際に、地域の方々と協力しながら、本校西側の井野川の土手沿いにコスモスを植えはじめた。

6月と10月の年2回行う。PTA 本部役員のほか、「施設・整備委員」「ボランティア委員」、JRC部員、有志の生徒、教職員と、6月には本校西側のサイクリングロードの清掃活動とコスモスの植え付け、10月にはコスモスの種取りを行う。

井野川の土手沿いはサイクリングロードとして整備され、本校の通学路として利用されている。また近隣の住民の方々の散歩コースにもなっており、そこをきれいにすることで、大変喜ばれている。



## 3 朝のさわやか指導

毎月1回8:20～8:40の間で実施。

生徒の基本的な生活習慣の育成と節度ある生活の習慣化を目的として、保護者として責任を持ち指導する。

PTA 本部役員とPTA 専門部「生活部」のメンバーが、7～8人のグループに分かれて、教員数人と生徒玄関近くにおいて、挨拶や声かけを行う。



## 4 PTA 定期刊行物「萌黄」の発行

広報部が中心となり、年2回、7月(1学期終了時)と2月(卒業式前日)に発行する。

## 5 授業公開時の受付業務担当

本部役員および、「学習進路部」、「文化部」のメンバーが、来校した保護者に対して受付業務を行う。



P T A の 名 称	群馬県立富岡高等学校 P T A
会 員 数	7 9 8 人 ( 令 和 2 年 5 月 1 日 現 在 )
組 織 ・ 運 営	<p><b>1 組織</b>          本部役員は13名（会長1名、副会長5名、書記2名、会計2名、監査2名、顧問1名）から成る。また、各学級（全日制全18クラス）から学年委員が2名選出され、各学年とも委員長1名、副委員長1名が互選で選ばれる。学年委員は生活、進路保健、広報のいずれかの専門委員会に所属し、各委員会とも委員長1名、副委員長1名が互選で選ばれる。</p> <p><b>2 運営</b>          (1) 本部役員会（年3回）          (2) 常任委員会（年1回）          (3) 総会（年1回）          (4) 生活委員会（年4回）          (5) 進路保健委員会（年2回）          (6) 広報委員会（年3回）          (7) 各学年委員会（年1回）</p> 
主 な 活 動	<p>( 写 真 は 今 年 度 以 前 の も の も あ り ま す )</p> <p><b>1 学校保健委員会</b>          家庭教育の支援として、12月に学校保健委員会を開催し、会員同士がともに学び合う機会としている。学校医やスクールカウンセラー等から保護者向けに講演会を実施することもある。</p>   <p><b>2 マナーアップ運動・登校時指導</b>          年3回行われる県下一斉マナーアップ運動では、富岡市内各所をはじめ、藤岡市からの生徒が多く利用する上信電鉄西山名駅前、同下仁田駅前、甘楽町など全9地点で、交通ルールの遵守と交通マナーの実践、挨拶の励行を促進するため、保護者と職員により指導・観察をおこなっている。また、年3回生徒玄関前で、生徒の風紀委員と交通委員、職員や保護者により、挨拶の指導や身だしなみの点検もおこなっている。</p> 



### 3 PTA総会

毎年5月中旬の土曜日に開催している。授業公開もあり、生徒の教室での様子を参観できると好評である。総会は質疑応答の時間を十分に確保し、些細な質問に対しても丁寧に回答している。総会后、学級懇談会と常任委員会も開催している。



### 4 マラソン大会

毎年10月に市の陸上競技場をスタート・ゴールとして、その周辺の男子約8キロ、女子約4キロを走る。保護者は沿道から声援を送ったり、交通事故防止に協力したりしている。



### 5 クリーン作戦

定期考査最終日に有志や各運動・文化部が参加して、学校周辺や最寄り駅である上信電鉄上州七日市駅周辺、富岡製糸場までの通りなどを清掃する活動を行っている。PTAや地域の方も協力してくれている。



### 6 課題解決型インターンシップ

進路目標達成に向けての意識高揚策である「ドリームプラン」の一環として、生徒は1年次の総合的な探究の時間に「課題解決型インターンシップ」に取り組み、地域社会と職業について学ぶ。生徒の受け入れを地域や保護者にも協力していただいている。



名 称	群馬県立桐生工業高等学校PTA
会 員 数	636人（令和2年5月1日現在）
組 織 ・ 運 営	<p><b>1 組 織</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本部役員会・・・会長1名・副会長7名・書記2名・会計2名・監査2名・顧問1名で構成される。役職ごとに教員を配置し、連携協力して業務を行う。</li> <li>・学年委員会・・・各学級2名ずつ選出されたクラス委員で構成される。</li> <li>・専門部会・・・総務部・文化部・生徒指導部・保健体育部・厚生部・定時制部で構成される。クラス委員が部長・副部長の役職を担うとともに、各専門部に本部役員と教員を配置し、連携協力して業務を行う。</li> </ul> <p><b>2 運 営</b></p> <p>年度当初の本部役員会において事業計画案や予算案を協議し決定する。5月の土曜日にPTA総会を開催し、提案・協議・承認等の手続きを踏む。各事業の企画・運営や対外行事への参加等は本部役員会を中心に役割を分担して行う。PTAだよりは年1回の発行。県内外において本部役員が参加した研修会や大会について紙面を通して報告を行う。</p>
主 な 活 動	<p><b>1 マナーアップ運動参加</b></p> <p>毎年3回実施されるマナーアップ運動では本部役員とクラス委員が教員と協力して自転車を運転する際のマナーに関する注意喚起や挨拶の励行などを行っている。</p> <p><b>2 桐生まつり巡視</b></p> <p>8月上旬に開催される「桐生八木節まつり」では本部役員と教員が市内の巡視を行い、非行の未然防止のための注意喚起や事件に巻き込まれぬよう早めの帰宅を呼びかけるなどの見守り活動を実施している。</p> <p><b>3 子育て川柳大募集!!</b></p> <p>昨年度、本校PTAは県や東毛地区の指導者研究集会において「家庭教育とPTAのあり方」に関する発表を行った。その経験を踏まえ、今年度はより具体的な取り組みとして、新企画「子育て川柳大募集!!」を立ち上げた。本企画を実施した理由は以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シンプルでわかりやすく、気軽に楽しく取り組める。</li> <li>・特に意識しなくても自然と子育てを見つめるきっかけができる。</li> <li>・コロナ禍において保護者と教員が安全に共同で取り組める。</li> <li>・得られた成果を幅広く共有でき、次のステップへ発展する可能性がある。</li> </ul> <p>6月上旬、保護者・職員へチラシを配布し、HPにも同様の記事を掲載して募集を開始した。主な内容は以下<b>ゴシック体</b>の部分。</p> <p>-----</p> <p>【タイトル】桐エPTA企画「子育て川柳大募集!!」</p> <p>【コピー】子育てにまつわる「あるある」をみんなでシェアしませんか？</p> <p>【サブキャッチ】日頃子育てに奮闘しているお父さんやお母さんが経験した出来事や日頃感じていること、ある日突然気づいたことなど、お題はおまかせいたします。子育てにまつわる「あるある」</p>

を五・七・五の川柳にのせてご応募ください。新型コロナウイルス感染症の流行により気分が滅入っている今こそ、作品に込められた「親の想い」をみなさんと共有することで今までの苦労を労い、明日からの元気も分かち合いましょう。保護者の方はもとより先生方も是非どうぞ！たくさんのご応募お待ちしております。

【応募期間】2020年6月1日(月)から8月31日(月)まで

【応募資格】本校PTA会員(保護者・職員)

【応募方法】メールまたは郵便ハガキによる



【注意事項】①作品は自作かつ未発表のものに限る。②一人何点でも応募できる。③応募作品の著作権は本校PTA本部役員会に帰属する。④応募した時点で応募者は作品が公開されることに同意したものとみなす。⑤応募作品は本校ホームページやPTAだより等で公開することがある。⑥公序良俗に反するもの、またはその疑いがあるものは公開の対象外とする。

▼応募作品は特製クリアファイルに仕立て、全会員に配布した。

子育て川柳 2020 全書 PTA	
己の子 親父の背中 越えて行け	裏ピース 違和感あると 指摘され
何時の日か 共に飲みたい 親子酒	なんでだろ イヤなトコほど よく似るの
コロナ禍で 揺れる世界と 我がお腹	詰まる所 生きてるだけで 親孝行
マスクにて 顔が分からず 困ります	ハグしたら 次にきたのは グーパンチ
コロナ禍で 会えない期間 寂しいな	かみつき魔 心の中は 微笑んで
四歳児 覚えたコロナ と 消毒	かわいい子 見守るガマン でも怒り
コロトトラベルの ベをフに変える感染力	いつまでも 若いつもりが 筋肉痛
マスクにパンツ柄、描き、怒られる	居なければ 自分で作る お夕飯
娘との 絆をつなぐ 日向坂(46)	家に着き 香りでわかる お友だち
父ひとり 朝昼夕と 自炊飯	入ってたの? 鍵閉めようよ 驚くわ
ダイニング 家族が集う 朝7時	洗っても また増えている 洗い物
眠ってる! 頭などで 声を掛け	ホッとする 子どもと過ごす 休みの日
どうかなど 「いんじゃないん」と優しいね	起こさない つもりで掃除 日曜日
鬼滅読み キャラの名が出ず 話題無く	暗いから 部活帰りは 気をつけて
	これいつの? 出そうよ直ぐに 洗い物
	送りなき 洗濯の山 運動部
	カニカマを カニだと言い張る 罪な親
	あつすぎる 心配だけど 印を押す
	まだねてる! 頭などで かわいいな
	ラインして もう家だよと まったの
	どこいるの ともだちのいえ わかったよ
	支度して ラインがとどく たべてくね
	そのパンツ 伸ばさないでよ まだ着るし
	いつわりの メンバーのこと ちがうから
	頭下げ 母の日の朝 ありがとう
	この手紙 いつのものなの 教えてよ
	夏休み カッコ良くなる 髪型が
	オッケーと 返事したのに 忘れてる
	ありがどう 持ってくれるの マイバック
	送ろうか? 自分で行くよ 遠征に

(オモテ/両面)



名 称	前橋育英高等学校 保護者会	
会 員 数	1,818人 (保護者・教職員・賛助会員) (令和2年5月1日現在)	
組 織 ・ 運 営	<p>①<b>組織の構成</b>：本校創立の昭和38年度に「PTA」として組織され、当初の教員主体の運営からの変革を目指し昭和58年度から「父兄会」に、更に平成10年度から「保護者会」に名称が変更された。</p> <p>会員は、全生徒の保護者および教職員から成り、会長・副会長・書記・会計・監査・各学年委員長から構成される本部役員と各クラス毎に2名ずつ選出された実行委員を中心に諸活動を行っている。</p> <p>②<b>会員の総意の反映状況</b>：年1回の総会で基本的活動方針を確認するが、随時行われる本部役員会や※専門委員会などの場でメンバーの意見を取り入れ、実行段階での修正を加えることにより、会員の意見を反映した活動としている。</p> <p>③<b>保護者と教師との協力状況</b>：保護者会が開催する全ての会議には学校管理職または教職員が出席し、活動の役割分担を決定している。学校行事への協力を依頼する場合にも、本部役員会を開催し、保護者と教職員間の情報共有を図っている。</p> <p>④<b>予算・経理</b>：予算は本部役員と学校事務職員が相談をして原案を作成し、本部役員会で検討・修正する。その後、保護者会総会にて承認を得る。経理事務処理は本部役員と学校事務職員の会計担当者が予算書に基づき処理を行う。</p> <p>⑤<b>地域団体との連携協力</b>：隔年秋に開催される育英祭では、バザーや模擬店の運営などへの協力を通して、地元企業や地域住民との連携を深めている。</p> <p>⑥<b>情報公開・広報活動</b>：保護者会通信を年に3回(7月、3月、4月)、高校報を1回(12月)それぞれ発行しており、学校行事や部活動の大会実績、進学実績等を保護会員だけではなく、近隣自治会の住民にも情報発信している。</p>	
主 な 活 動	<p>保護者会総会后、初めての役員会・専門委員会が開催され、年度の保護者会活動を各委員会に分かれて審議、検討して決定する。</p> <p>※専門委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 総務委員会</li> <li>2) 文化委員会</li> <li>3) 体育委員会</li> <li>4) 生徒指導委員会</li> <li>5) 進路指導委員会</li> <li>6) 学年委員会</li> </ol> <p>①<b>地域と行う諸活動</b>：(写真は令和元年度実施)</p> <p>秋(隔年)に開催される育英祭では、毎回保護者会によるバザーおよび模擬店の出店協力を行っており、地元の自治会を通して盛り上げに努めている。</p>	 <p>←バザーは特に近隣住民の方々に人気があり、令和元年度もポスターを見て大勢の来客があった。</p> 



←うどんや飲み物の販売を行う模擬店も好評であり、材料の仕入れや道具の準備など、地元企業や地域住民等との連携を深めている。



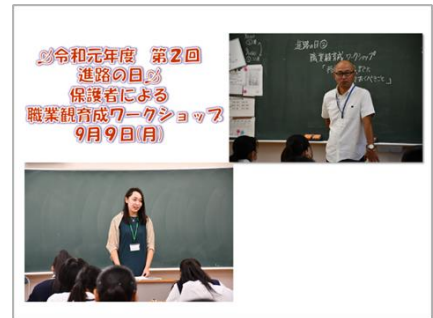
## ②会員相互の学びに関する諸活動

動：（写真は令和元年度実施） →  
保護者会通信を年に3回（7月、3月、4月）、高校報を1回（12月）それぞれ発行し、近隣自治会の回覧板にて近況を発信している。



←長期休業中の特別講義や進学合宿開催に対するの支援を行っている。

「進路の日」に保護者有志が講師となり、各自の実体験から得た「職業についての考え」を生徒に語る授業を実施している。 →



←保護者と教員のコミュニケーションを目的とするスポーツレクリエーション大会。各学年チームに分かれて競い合う。

③生活指導に関する活動： →  
（写真は令和元年度実施）  
年3回のマナーアップ運動への参加を通して、交通ルールの順守および挨拶の励行等を指導している。

